

取組状況 (1)

広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

避難行動を考慮した地域オリジナルの取組み【長井市・山辺町】

～まるごとまちごとハザードマップの展開～

- 山形河川国道事務所では、近年全国各地で発生している大規模な水害を考慮し、命を守る行動を実践する施策の一つとして『まるごとまちごとハザードマップ』の取組みを行っています。
- 『まるごとまちごとハザードマップ』とは、自治体で作成される洪水ハザードマップの情報を日ごろ目にするまちなかに標示することで、地域の防災意識を高め、いざというときの安全かつスムーズな避難に役立てようとするものです。

長井市(館町南・館町北地区)検討会の様子

第1回検討会 (H30. 10. 12)

- ・ 危険箇所、防災活動に約立つ施設の確認
- ・ 避難する際の指標となるものの確認
- ・ 手助けが必要な方等の洗い出し
- ・ 避難ルートを机上で想定



地区会による検討、危険箇所等の書出し

第2回検討会 (H30. 11. 11)

第3回検討会 (H30. 11. 25)

- ・ 避難場所、避難指標の想定
- ・ 避難ルート、案内看板設置を机上で想定



避難ルート危険箇所の確認

現地想定箇所の書出し

第4回検討 (H31. 1. 19)

- ・ 現地看板設置、ご近所マップ お披露目



現地案内看板の設置状況

山辺町(近江・三河尻地区)検討会の様子

第1回検討会 (H30. 12. 11)

- ・ 想定浸水深看板設置箇所の確認
- ・ 避難する際の指標となるものの確認
- ・ 避難ルートを机上で想定



避難ルート等を検討

第2回検討会 (H30. 12. 19)

- ・ 看板設置箇所の確認。
- ・ 避難指標の想定



現地にて設置箇所等の確認

第3回検討 (H31. 3. 9,10)

- ・ 現地看板設置、ご近所マップ お披露目



現地案内看板の設置状況

最上川上流危機管理演習を実施しました【減災対策協議会】

～村山地方の市町・県・国が合同で実践的な訓練を実施～

- 村山地方9市町を対象に、豪雨災害対応訓練「最上川上流危機管理演習(村山地区)」を行いました。
- 危機管理演習では、昨年までのロールプレイング方式を簡易なものとし、想定最大規模以上の事象に対して、よりベターな対応を机上で検討する訓練(課題解決型方式)をあわせて実施しま

第1回 平成30年9月27日開催 山形市・山辺町・上山市

- 山形市:蔵王ダムが異常洪水時防災操作を行う状況を付与。
- 山辺町:須川が破堤し、避難所施設が浸水して、孤立する状況を付与。
- 上山市:前川ダムが、異常洪水時防災操作を行う状況を付与。



第2回 平成30年10月18日開催 中山町・大江町・朝日町

- 中山町:須川が破堤し大規模な氾濫発生状況に加え、下流の最上川で破綻したことにより、浸水被害拡大を抑えるために排水機場の運転を停止する状況を付与。
- 大江町:地すべりにより主要幹線道路が通行止めとなり、避難所が孤立する状況を付与。
- 朝日町:地すべりにより主要幹線道路が通行止めとなる状況を付与。



第3回 平成31年1月22日開催 西川町・寒河江市・河北市

- 3市町とも、寒河江ダムが異常洪水時防災操作を行う状況を付与。そのうえで、ダムの放流により浸水が予想される避難所に避難者が所在する状況を付与。



編集後記

発行遅れましたが久方ぶりのGensai.Netになります。平成最後の発刊になってしまいましたが、引続き情報提供に努めていきたいと思っております。

今年は、最上川中下流部で特に甚大な被害を出した昭和44年8月洪水から50年目の節目の年です。新元号も令和に決まり今年一年穏やかな年になればと思いつつ、防災体制の再点検をしていただければと思っております。